



テーマは、食卓から歴史・文化・スポーツ、復興の話題など。京都出身の広報マンがヨソモノの視点で釜石をレポートします。

(※1)ただし、観音像は、その500年祭も兼ねた震災の犠牲者などの慰霊祭や県立博物館など、全国で何度か特別に展示されている。特に江戸東京博物館の展示では、天皇皇后陛下がご拝観され「見つけたものがあって良かったです」と話されていたそうです。

### 鵜住居観音物語

―復光を目指して―

鵜住居観音をご存じだろうか。東日本震災で被災したが、奇跡的に流失を免れた観音像のことだ。実物を拝まれたことがある人は少ないかもしれない。それもそのはず、33年に一度しか拝むことができない秘仏だからだ。去る10月25・26日。その観音像の御開帳法要が33年ぶりに別当の小山家で行われ、その御姿が目に触れるところとなった。(※1)

観音像は、今から約500年前につくられ、それ以来、心のよりどころとして地域の信仰を集めてきた。明治になると王政復古の号令のもと、この地域でも神社を建立する必要に迫られた。財政などの理由によるものか新しく神社を建立せず、観音堂に神様もいらっしやることにして観音堂を神社とすることで、その難局を乗り越えた。実は、そうしてできたのが鵜住居神社だ。

しかし、神仏習合の状態がよくないとされ、観音像を神社のすぐ下に住む別当の小山家が引き取り、代々祭っていくことになる。それから時を経て昭和60(1985)年。この年の御開帳に合わせて、観音像を祭ってきた小山家の奥座敷を改造改築して、観音堂(鵜住居慈眼院)が建てられた(神社の階段下右)。

製の宝物庫も転倒し、鉄扉も壊れて、中に砂泥が入り込み、観音像は破損したものの、奇跡的に流失を免れた。余談になるが、鵜住居神社には津波が来なかった。昔から「津波のときは観音堂へ」が地域の言い伝えだったそうだが、神仏分離により下に移されたことで被災してしまうことになるとは、なんとという歴史のあやだろろうか。

被災した観音像は地域の皆さんや文化財レスキューによって救出され、県立博物館でボランティアの専門技師によって修復された。観音堂はまだ再建されていないため、現在も県立博物館で寄託(保管)されている。

また、観音像が戻ってくるまでの間、津波で亡くなった方の供養のために、地元の皆さんが拝めるようにと、観音像の模刻・身代わり観音もつくられた。もし再び大きな津波が来た時は、地域の人の身代わりになって地域の人を助けてくださいという意味が込められている。

別当を務める小山士さん(75歳)は「鵜住居神社と学校の間の高台に、ラグビーワールドカップに間に合うように、来年の9月頃までに観音堂を再建したい」と話す。

震災から今回の御開帳法要が無事に終わるまで、本当に多くの善意が集まった。小山さんの観音像への思い、代々守ってきた先祖への思いが共感を呼ぶ。そして、盛岡大学教授で、平泉



33年ぶりの御開帳法要。左が鵜住居観音像。右は身代わり観音像

文化遺産センター館長などを務めた故大矢邦宣さんの存在なくして語れない。大矢先生は観音像の500年祭に向けて、震災前から観音像の調査を実施していた。観音像が被災してから復元するまで、ずっと小山さんを支え続けた人だ。身代わり観音の制作を提案したのも大矢先生だった。今なお大矢先生を慕って集まる皆さんが小山さんをサポートしている。小山さんの熱意、大矢先生の人柄。そして、観音像の勝縁が多く善意を呼び込んでいるのかもしれない。

さて、33年後には、高台に新築された観音堂で、御開帳法要が行われていることだろう。そのときには、この観音像の物語や、地域の復興が語られ、歴史が地域に伝承されていくことを私は願わずにはいられない。最後になるが「浄土の光とは希望。希望がなければ復興も何も始まらない。観音像が地域の復興のシンボルになってほしい」という、大矢先生が思いを込めた「復光」を副題とさせていただきます。いただいたことを記して筆を置く。

問い合わせ 市広聴広報課 27-8419

鵜住居観音 木造 十一面観音立像 附 胎内仏・木造僧形立像  
■ 頭上の中央に阿弥陀仏。その周りに観音の小仏面10面をつけ、つばみの蓮華を持つ十一面観音像  
■ ※被災前から小仏面は7個失われており、3個しかなかった。頭上の阿弥陀仏も欠失していた  
■ 胎内に僧形像を納める (胎内仏)  
■ 背面に「永正七季」(1510年・室町時代)と墨書きされ、年号のある仏像としては県沿岸部の釜石以南では最古  
■ 言い伝えによると慈覚大師の作  
■ 慈覚大師が奥州で33体の観音仏をつくり、毎年一体ずつ御開帳され、一巡するのに33年かかったことから33年に一度の御開帳になったとされる  
■ 信仰の内容 海上安全・船中無難・大漁繁昌、女人泰産・母子満足、身体健全・悪霊疾病退散消除・水土安全・鎮火安全  
■ 平成24(2012)年11月に文化財的価値と震災を後世に伝える仏像としての価値が認められるところとなり、県指定有形文化財となる

【参考資料】 東日本大震災・三陸大津波 鎮魂 復光 鵜住居十一面観音像五百年、鵜住居観音別当慈眼院(2011年9月18日) など

# まちのお知らせ Information

## 小さな命を守るための あんしん防災講座～備蓄編～

日時 11月27日(火)10時～11時 (受付9時45分～)  
場所 青葉ビル  
内容 災害からお子さんの命を守るための日ごろの備えを考えます。非常食の試食や火や水を使わずに作れる備蓄ごはんの紹介もあります  
対象 就学前の子どもを持つ保護者※お子さんと一緒に参加できます  
費用 無料  
持ち物 普段使用している抱っこひもやおんぶひも  
申込期限 11月21日(水)  
申し込み・問い合わせ 市子ども課 (☎22-5121)

## 第41回「かまいしの第九」演奏会を開催します

「オーケストラと歌おう」のコーナーでは、唐丹中学校全生徒が歌います。  
日時 12月9日(日)13時30分(開場12時30分)  
場所 釜石市民ホールTETTO  
入場料 一般 前売り1,500円 **500**  
当日1,800円/高校生以下800円  
チケット取り扱い場所 釜石市民ホール、イオンスーパーセンター釜石店、シーサイドタウンマスト  
問い合わせ 「かまいし第九」実行委員会(☎23-8047)

## 「こころのバリアフリー教室」を開催します

日時 11月28日(水)10時～12時  
場所 青葉ビル  
内容 講話とバリアフリー(車いす、白杖)体験  
定員 40人※準備の都合上、できるだけ事前にお申し込みください(当日参加可)  
費用 無料  
申し込み・問い合わせ 市地域福祉課 (☎22-0177)

## 岩手大学管弦楽団 第58回定期演奏会釜石公演

日時 12月1日(土)14時(開場13時30分)  
場所 釜石市民ホールTETTO  
演目 プラームス「交響曲第2番」他  
入場料 無料  
※入場整理券が必要です。釜石市民ホール、岩手大学釜石キャンパスで1人5枚まで配布します  
問い合わせ 岩手大学地域連携推進部地域創生推進課 (☎019-621-6629)

## 【募集】市の臨時職員

【税務課(市民税係)】  
雇用期間・募集人数 ①平成31年1月4日(金)～3月31日(日)2人  
②平成31年2月1日(金)～3月31日(日)1人  
内容 窓口業務や申告会場での受付業務補助など  
応募資格 パソコンの基本的な操作ができる人  
賃金 日額6,665円  
申し込み ハローワーク釜石 (☎23-8609)  
問い合わせ 市総務課 (☎27-8411)

## アトピー予防とアレルギー対策のための子どものスキンケア講座

日時 12月8日(土)13時～15時  
場所 カリタス釜石(大只越町)  
内容 専門医から子どものアトピー予防や食物アレルギー対策などを学ぶ ※ハンドクリーム持参  
対象 どなたでも  
申込期限 12月3日(月)  
申し込み・問い合わせ 市子ども課 (☎22-5121)

「かまいし健康チャレンジポイント」対象

### 「釜石市働く婦人の家」特別講座

受講者募集

科目	定員	日時	持ち物	受講料(教材費)
洋食講座(鮭のムニエル&野菜スープ&クレープ)	16人	11月28日(水)10時～12時	エプロン、三角巾、密閉容器	1,000円
パッチワーク講座(アルミ口金バッグ)	10人	12月1日(土)、15日(日)各日10時～13時	裁縫セット	2,000円
洋裁講座(直線裁ちで簡単おしゃれなワンピース)	10人	12月5日(水)10時～14時	お好みの生地92cm巾か112cm巾を2m、洋裁道具、ミシン糸60番、昼食	500円
デコもち講座(かわいい、楽しい、おいしい餅菓子)	12人	12月16日(日)9時30分～12時30分	エプロン、三角巾、密閉容器	1,000円
生花講座(お正月を生花で飾りましょう)	20人	12月27日(水)10時～12時	花切りばさみ、新聞紙、花包み	2,000円
スイーツ講座(ミルククレープ、チュイル【焼菓子】)	16人	平成31年1月23日(水)10時～12時	エプロン、三角巾、密閉容器	800円

◆場所 市働く婦人の家  
◆対象 市内に在住または在勤の人  
◆申込方法 11月20日(火)8時30分から電話または直接受け付け。定員になり次第締め切ります

申し込み・問い合わせ 市働く婦人の家 ☎23-2017

各種相談

住宅再建相談会

日時 11月25日(日)10時~12時30分、13時30分~16時
場所 鶴住居地区生活応援センター
内容 公的支援制度の説明、住宅融資、住宅再建関係、弁護士相談など
※「住まいの復興給付金」申請相談はありません
問い合わせ 市生活支援室(☎22-1171)

岩手弁護士会無料法律相談(要予約)

日時 11月28日(水)、12月12日(水)10時~15時
場所 市消費生活センター
定員 先着8人
申し込み 市消費生活センター(☎22-2701)

私的整理ガイドライン相談(要予約)

日時 12月5日(水)12時~15時
場所 市消費生活センター
申し込み 私的整理ガイドライン運営委員会(☎019-606-3622)

公証相談(要予約)

日時 12月6日(木)10時~12時
場所 市消費生活センター
定員 先着4人
申し込み 宮古公証役場(☎0193-63-4431)

人権相談(要予約)

日時 12月7日(金)①13時~16時②10時~15時
場所 ①市消費生活センター②中妻公民館
対応 人権擁護委員
申し込み 市消費生活センター(☎22-2701)

出張年金相談(要予約)

日時 12月13日(木)10時~15時30分
場所 青葉ビル 研修室
内容 社会保険相談(事業所含む)、国民年金・厚生年金相談
申し込み 基礎年金番号が分かるものを用意し、宮古年金事務所(☎0193-62-1963)で電話受け付け

多重債務弁護士無料相談(要予約)

日時 12月18日(火)10時~15時
場所 市消費生活センター
定員 先着6人
申し込み 市消費生活センター(☎22-2701)

若者のための就職相談会(要予約)

日時 毎週火曜日①13時~②14時~③15時~
場所 ハローワーク釜石
対象 15歳~39歳
申し込み みやこ若者サポートステーション(月、水、木曜日11時~16時 ☎0193-65-9704)

図書館クリスマス会&図書展を開催します

【図書館クリスマス会】
日時 12月8日(土)10時30分~12時
内容 DVD上映、人形劇上演(あすなろキャラバン)など
【クリスマス図書展】
期間 12月8日(土)~23日(日・祝)
問い合わせ 図書館(☎25-2233)

今月の【国民健康保険税5期】納税 納期限=11月30日(金)

夜間納税相談

期日 11月28日(水)、29日(木)、30日(金)
時間 17時15分~19時15分
場所 市役所税務課
問い合わせ 市税務課(☎27-8417)

休日納税相談

期日 11月25日(日)
時間 9時~15時
場所 市役所税務課
問い合わせ 市税務課(☎27-8417)

釜石市の人口と世帯(10月)

Table with 2 columns: 性別 (男, 女, 合計) and 人口/世帯数 (16,117人, 17,829人, 33,946人). Includes note: ※( )は前月比

休日当番医・薬局・歯科医(12月)

Table with 4 columns: 休日, 当番医/薬局/歯科医, 所在地, 電話番号. Includes red arrows pointing to 23rd and 24th.

第71回岩手芸術祭巡回美術展を開催します

岩手芸術祭美術展の上位入賞作品80点を展示します。釜石市では震災後初開催です。
期間 12月4日(火)~6日(木)9時~18時(6日は14時まで)
場所 釜石市民ホールTETTO
種目 日本画、洋画、彫刻など
入場料 無料
問い合わせ 市生涯学習文化スポーツ課(☎22-8835)

釜石傾聴ボランティア「はなみずき」傾聴ルームにお越しください

「誰かに話を聞いてほしい」そんなときは、傾聴ルームにお越しください。
【傾聴ルームはなみずき】
日時 毎週金曜日13時30分~15時30分(祝日を除く)
場所 市保健福祉センター8階
※電話でも話を伺います ☎22-0222
【傾聴サロンはなみずき】
日時 毎月第4火曜日13時30分~15時
場所 中妻公民館
※ハンドマッサージも実施します
問い合わせ 釜石保健所(☎25-2710)

高病原性鳥インフルエンザなどの発生を予防しましょう

渡り鳥が飛来する季節となりました。家庭で飼われている鶏などの家きんは、渡り鳥から高病原性鳥インフルエンザや低病原性鳥インフルエンザに感染する可能性があります。鶏舎への野鳥の侵入防止や消毒などの予防対策を必ず行いましょう。
家きんの健康状態を毎日観察し、異常が見られた場合は、最寄りの獣医師または県南家畜保健衛生所に連絡してください。
問い合わせ 県南家畜保健衛生所(☎0197-23-3531)

【訂正とおわび】
広報かまいし11月1日号4ページ「空き地を分譲・賃貸します」の記事中、申し込み・問い合わせの電話番号「22-8437」は「27-8437」の誤りでした。訂正しておわびします。
問い合わせ…市広聴広報課(☎27-8419)

「岩手県障がい者110番相談室」巡回相談・研修会

【個別相談会】(予約優先)
日時 12月14日(金)①10時30分~12時②14時30分~15時30分
場所 釜石情報交流センター
内容 消費者トラブルや成年後見人などの法律相談、いじめなどの人権相談、日常生活全般の相談
申込期限 12月4日(火)
【研修会】
日時 12月14日(金)13時~14時30分
場所 釜石情報交流センター
内容 弁護士須山通治さんによる研修会「障害者差別解消法について」※手話通訳付き
申し込み・問い合わせ 岩手県障がい者110番相談室(担当:長葎 ☎019-639-6533、市地域福祉課 ☎22-0177)

第1回釜石手しごとマルシェを開催します

アクセサリやファッション小物などさまざまな「手しごと」が大集合。県内外から約20店が出店、販売します。
日時 12月1日(土)10時30分~16時30分
場所 釜石市民ホールTETTO
問い合わせ (株)かまいしDMC(☎080-2823-1221)

防災行政無線による情報伝達訓練

地震や津波、武力攻撃などの発生に備え、情報伝達訓練を行います。全国瞬時警報システム(Jアラート)を利用し、防災行政無線から「これはJアラートのテストです」と試験放送が流れます。
日時 11月21日(水)11時ごろ
問い合わせ 市防災危機管理課(☎27-8441)

移動図書館「しおかぜ」12月巡回日程

Table with 3 columns: 巡回日 (1日土, 7日金, 14日金), 巡回先 (青葉ビル, キクコースト釜石松倉店前, 桜木町仮設団地), 巡回時間 (9:10~9:40, 9:10~9:40, 9:20~9:40)

図書館 12月の休館日…3日、10日、17日、24日、25日、29~31日

問い合わせ 図書館(☎25-2233)